

平成29年度 第1回岸和田市空き家等対策協議会 質疑対応表

資料 2

番号	質疑	対応	回答日	次回の議論内容
①	市内空き家対策連絡会議及び各分科会の位置付け及び会議内容	別紙①のとおり	8月29日	—
②	利用予定のある空き家と積極的な活動を希望する空き家のクロス分析	別紙②のとおり	11月8日	
③	空き家所有者の市内・市外の割合	別紙③のとおり	8月29日	クロス分析、割合及びアンケートの結果から施策の議論
④	空家等2,208件のうち納税義務者情報で特定できなかった519件へのアンケート調査(サンプル地区10～20件)	別紙④のとおり	11月8日	
⑤	空家等除却費用に達していない者がそれまで待つ場合の対策 空家等除却費用の補助要件及び実績について(回答の精査)	別紙⑤のとおり 実績については平成27年度 13戸 平成28年度 21戸	8月29日	要件及び実績を基に対策を議論
⑥	特定空家等の判断をどこがするのか	岸和田市空き家等対策計画原案	11月8日	特定空家等の認定について、老朽空き家の実態及び法の趣旨を踏まえ、各市町村の取組みを参考に議論。また、その結果により協議会の今後について議論
⑦	老朽空き家32件の写真	別紙⑦のとおり	8月29日	
⑧	特定空家等となるまでに除却した場合の固定資産税の減免について	空き家のみを減免することは公平性の観点から難しいと判断	11月8日	老朽空き家対策分科会で対策を提案し、それを基に議論
⑨	立入調査の手続きについて	岸和田市空き家等対策計画原案	11月8日	
⑩	重点個所の考え方	岸和田市空き家等対策計画原案	11月8日	空き家率、危険度の高い空き家の分布状況、高齢化率、人口減少率を踏まえ重点地区の議論